

統計初心者勉強会開催のご案内

関東医療情報技師会

【テーマ】 統計を基礎から学びたい仲間
グループワーク等を通して学ぶ

【講師】 谷 祐児（札幌統計初心者勉強会代表 いたう整形外科病院放射線科/医療情報室）

【日時】 第1回 2013年 9月21日（土） 13:30～17:00
第2回 2013年 10月26日（土） 13:30～17:00
第3回 2013年 11月16日（土） 13:30～17:00
第4回 2013年 12月 7日（土） 13:30～17:00
第5回 2014年 2月 8日（土） 13:30～17:00 アンコール
受付 13:00～13:30

【会場】 東京医科大学病院 本館6階カフェテラス
東京都新宿区西新宿6-7-1（新宿駅より10分 その他交通機関多数あり）
<http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/access.html>

【会費】 5,000円（参加回数に関わらず一律でお願いします）

【募集人数】 60名
統計にご関心のある方でしたらどなたでも参加できます。
医療情報技師以外の方もご参加いただけます。
医療情報技師資格更新ポイント 3ポイント

【申込先】 tetsuya-tki@umin.ac.jp ※★を@に変えてください
成清 哲也（関東医療情報技師会世話人 東京医科大学病院医療情報室）

※以下の件名および(1)～(5)

件名：【参加申込】関東医療情報技師会 統計初心者勉強会

- (1) お名前（ふりがな）
- (2) 連絡用のメールアドレス
- (3) ご所属
- (4) 医療情報技師番号、住所（医療情報技師ポイントを申請希望者のみ）
- (5) その他の連絡事項

今後、関東医療情報技師会ホームページに最新情報をお知らせします。

【こんな方を対象にしています】

- 「統計」と聞くと思わず後ずさりしてしまう方。
- 普段から「統計」を勉強したいと思っはいるが、なかなか最初の一步を踏み出せないでいる方。
- 「統計」の基礎的事項（代表値・標準偏差・誤差・分布・検定など）を理解している方は原則対象外ですが、アドバイザーとしてのご参加は歓迎します。

【利用者の視点で考え本質を掴むよう考えています】

学問としての「統計」は難解な部分が多く、その為の学習もハードルが高いと考えられがちです。

しかし、私達が通常「統計」に触れるのは、あくまでも利用者としてが主となります。自分の立場を利用者とした場合、「統計」はあくまでもツール（道具）と捉えることが出来ます。

本勉強会では、「統計」を学問ではなくあくまでも「ツール」として捉え、その基礎的な約束事や使い方をグループワークやディスカッションを通して身につけて頂きます。そうする事で、「統計」は見方次第では意外に“良い仲間”である事をご理解いただけるかと思ひます。それにより、ご参加の皆様が「統計の世界」への第一歩を踏み出すために優しく後ろから背中を押すことで、今後の自己学習へとつなげていくための礎としていただく事を目的としています。そして一緒に学ぶ仲間を見つける機会としていただいたり、ゆくゆくは多変量解析などビッグデータを扱ううえで欠かせない第一歩として頂きたいと思ひます。

【このような形で進めようと思ひます】

- 原則レクチャー形式は行ないません。
- 6人で1グループとなりグループワーク（GW）形式で毎回最低1つのディスカッションポイントを設定し、各自の頭や体を使っていただくことでより理解を深めていただくよう計画しています。
- 1回は休憩を挟んで2コマ（各1.5時間）に分け、関連した内容を扱います。
- 1コマ内の流れとしては、「話題提供 ⇒ GW ⇒ 発表 ⇒ 補足説明」を原則に進める計画です。

【各回のテーマとして次のとおり予定しています】

第 1 回

- 統計とは何でしょう
- データの種類

第 2 回

- グループの特徴をとらえましょう その 1
- グループの特徴をとらえましょう その 2

第 3 回

- 統計も見える化が流行り
- 2 変数の関係性

第 4 回

- 推計統計ってなんでしょう？
- 検定法を決めるためのポイントとは？

第 5 回 アンコール

- パラメトリックとノンパラメトリックの違い
- 2 変数と多群の違い
- 事例を利用した統計演習

※なお、2 回目以降の進行につきましては、極力ご参加いただく皆様のご希望を反映できればと考えております。毎回、終了時にアンケートをお願いしたいと考えておりますので、ご意見ご希望等をお聞かせいただければと思います。